

見 積 競 争 の 公 告

国立大学法人筑波大学において、次のとおり見積競争を実施します。

1. 見積競争に付する事項

- (1) 件 名 筑波大学医学群成績処理システムの標準化に向けた調査及び統合ツールの開発
- (2) 業 務 内 容 仕様書のとおり
- (3) 納 入 期 限 令和7年3月31日

2. 仕様書等関係書類交付方法

仕様書等関係書類は、本公告に添付する。

3. 見積書の提出場所等

- (1) 場 所 茨城県つくば市天王台一丁目1番1
国立大学法人筑波大学財務部契約課
- (2) 連 絡 先 (担当) 赤川 電話番号 029-853-5099
- (3) 見積書提出期限 令和7年1月6日 12時00分
見積競争結果については、電話等により行う。

4. 見積の方法

- (1) 国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則及び役務提供契約基準を熟知し、仕様書及び契約条項を承諾のうえ、見積るものとする。
- (2) 契約決定に当たっては、見積書に記載された金額に10パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって契約金額とするので、見積者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額で見積るものとする。

5. 見積競争に参加する者に必要な資格

- (1) 国立大学法人筑波大学財務規則施行規程（以下「規程」という。）第46条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 規程第47条の規定に該当しない者であること。
- (3) 国の競争参加資格（全省庁統一資格）又は国立大学法人筑波大学の競争参加資格のいずれかにおいて令和6年度に関東・甲信越地域の「役務の提供等」の「A」、「B」、「C」又は「D」等級に格付けされている者であること、又は当該資格を有しない者であって、過去1年以内に本学との取引実績を有する者であること。
- (4) 契約担当役から取引停止の措置を受けている期間中の者でないこと。

6. 契約の方式

- (1) 最低価格の見積書を提出した者及び次順位者を契約予定者として、価格交渉を行う。
- (2) 契約予定者との価格交渉により、本学の希望価格の範囲内において最低価格を提示した契約予定者を契約の相手方とし、契約金額を決定する。

以 上

令和6年12月23日

国立大学法人筑波大学
契約担当役
財務担当副学長 氷見谷 直紀

見積書提出の注意事項

- 1 見積書提出期限 令和7年1月6日12時00分
(郵便(書留郵便に限る。))又は宅配便(以下、「郵送等」という。)で
発送する場合には提出期限までに必着のこと)
提出場所 〒305-8577
茨城県つくば市天王台一丁目1番1
国立大学法人筑波大学財務部契約課 赤川
電話番号: 029-853-5099
- 2 見積書作成の注意
 - (1) 見積金額は算用数字を用いて明確に記入すること。
 - (2) 住所氏名を記入し押印すること。
 - (3) 日付を必ず記入すること。
- 3 上記注意事項に適合しない見積書は無効とすることがある。
- 4 契約決定に当たっては、見積書に記載された金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。)をもって契約金額とするので、見積者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を見積書に記載すること。
- 5 いったん提出された見積書は引換え、変更、取消しをすることができない。
- 6 競争参加資格のための確認書類
この見積競争に参加を希望する者は、競争参加資格の確認のための書類を見積提出期限までに提出すること。
なお、本学職員から当該書類その他公告において求められた条件に関し、説明を求められた場合には、競争加入者又は代理人の負担において完全な説明をしなければならない。
 - ・ 令和6年度に係る一般競争(指名競争)参加資格審査結果通知書
(全省庁統一資格又は国立大学法人筑波大学の競争参加資格)の写し
 - または過去1年以内に本学との取引実績を有することを証明する書類・・・・・・・・・・1部
 - ・ ISO/IEC 27001の認定書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1部
 - ・ プライバシーマークの認定証・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1部
 - ・ 過去5年以内に、国又は地方公共団体等で同様の開発業務を行った経験があることを
証明する契約実績表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1部
- 7 この契約に必要な細目は、以下によるものとする。
 - ・ 国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則
<https://www.tsukuba.ac.jp/about/disclosure-ho-kisoku/s-03/>
 - ・ 役務提供契約基準
<https://www.tsukuba.ac.jp/about/bid-contract/#kijun>

仕 様 書

1. 件 名 筑波大学医学群成績処理システムの標準化に向けた調査及び統合ツールの開発
2. 業務内容 別紙のとおり
3. 履行期限 令和7年3月31日
4. 納入場所 国立大学法人筑波大学 4A棟338室(PCME室)
5. 支 払 い 検査終了後、適法な請求書を受理した日から起算して40日以内に支払うものとする。
6. そ の 他
 - (1) この契約に必要な細目は、国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則及び役務提供契約基準によるものとする。
 - (2) その他詳細については、本学教職員の指示によるものとする。
 - (3) 既存システム及び業務内容について質問がある場合には、下記担当者に連絡すること。医学医療エリア支援室 技術職員 廣瀬美鈴 TEL 029-853-3260

1. 概要

現在、筑波大学医学群で運用している成績処理システムは、環境構築からデータの準備、採点・集計に至るまで多くの手順が必要であり、ファイル・フォルダも複数にわたるため、担当者でなければスムーズに作業が進められない状況になっている。これを改善するために、既存の運用やツールの調査を行い、環境構築や操作を一元管理して行える統合ツールを開発し、標準化を行う。

2. 業務内容

① 要件定義・理解

1. 既存運用及び、ツール群の理解

- ・ 現在採点処理を実際に稼働している環境の確認及び構成の調査を行うこと。
- ・ データ準備～採点・評価作業までの確認とヒアリングを行うこと。

確認した作業の流れや使用ツールについて整理し、開発する統合ツールに必要な機能や要件をまとめた確認書を作成すること。

上記確認書をもとに統合ツールの設計・開発を行うこと。

2. 設計

2-1. フォルダ構成検討

2-2. 起動方法、設定値入力方法等検討

2-3. エラー処理設計

3. 開発・テスト

設計内容をもとに開発およびテストを実施すること。

現時点で想定している機能については、「(1) 機能概要想定」に記載すること。

4. 現地動作確認

新しい環境で環境構築を行い、既存環境で手動操作した結果と、統合ツールから実行した結果が一致することの確認を行うこと。

② 機能概要想定

開発する統合ツールは、既存のツールがExcelベースであることを踏まえ、Excelを用いた構築とすること。

フォルダの複製や実行環境を構築するためにexcel外でwindowsコマンドを外部バッチとして使用すること。想定機能は以下のとおり。

(1) 実行環境構築機能

下記1-1.～1-5.の設定および参照を行ったExcelブックを統合ツールのテンプレートとして作成すること。

1-1. NAS共有フォルダのマウント

1-2. DLLのコピー

1-3. 環境変数の設定

1-4. Excelアドインの設定

1-5. リボンへのカスタムタブとコマンドボタンの作成

2. 採点および集計(年度別、学年別、コース別)

本統合ツールからそれぞれのマクロの呼出しに必要なパラメータを設定できるようにすること。

各マクロの出力結果とりまとめ、スムーズに参照できるようにすること。

2-1. マークシート読取りマクロ呼出し

2-2. マークシート結果チェックマクロ呼出し

2-3. 採点・集計マクロ呼出し

2-4. コースまたぎ集計マクロ呼出し

(2)マニュアル・手順書作成

本統合ツール内に手順をまとめたシートを作成すること。

ただし、統合ツール自体の設置や起動方法については「統合ツール設置・起動手順書」を作成すること。

(3) 構築環境・検証環境

開発・テスト・検証作業は、以下の環境で行うこと。

稼働環境については、以下の環境で検証を行うこと。

OS: Windows11 64bit

Excel: Microsoft® Excel® for Microsoft 365 MSO 64(バージョンは開発時点での最新版を使用すること。)

ただし、稼働に必要なパソコンおよび、使用するソフトウェアについては、本学用意のものを利用することとし、ハードウェア及びソフトウェアの購入・設定費用は含まないこと。

(4)作業場所

作業は請負者社内、または、請負者とVPNによりリモート接続されたテレワーク環境にて実施すること。

(5)納品物

各納品物納入時に、以下のものを納品すること。ドキュメントはPDF形式とする。

- ・ 統合ツール 一式
- ・ フォルダ・ファイル構成図
- ・ 統合ツール設置・起動手順書

電子ファイルをCD-ROM等の光学メディアに格納し納品すること。

なお、ドキュメントについては、紙媒体でも1部納品すること。

(6) 契約不適合責任条件

- 1 発注者は、完了した役務が契約の内容に適合しないもの（以下「契約不適合」という。）であるときは、請負者に対し、履行の追完を請求することができるものとする。
- 2 前1の契約不適合の場合において、発注者がその不適合を知った日から1年以内にその旨を請負者に通知しないときは、発注者は、その不適合を理由として、履行の追完の請求、代金の減額の請求、損害賠償の請求及び契約の解除をすることができないものとする。

3. 機密情報の取扱い

請負者は、業務遂行に際して知り得た機密情報を第三者へ漏らし、複製し、目的外に利用し、又は持ち出しすることがないよう、守秘義務を遵守すること。

4. 請負者に求める条件

- (1) ISO/IEC 27001を取得していること。
- (2) プライバシーマークを取得していること。
- (3) 過去5年以内に、国又は地方公共団体等で同様の開発業務を行った経験があること。